

学校だより

四日市立八郷小学校発
平成23年5月10日発行

《 2 号 》

【 授業参観・PTA総会 】

4月28日（木）、今年度初めての授業参観を行いました。

1年生の子どもたちにとっては、初めてお家の方の前で学習の様子を見ていただきました。入学して約20日経過しての様子です。まずは、45分間の授業時間に慣れること。そして、楽しく学習に参加できることが大切な時期です。



＜5年生の田植えの風景＞

5年生は、「田植え」の学習の様子を参観していただきました。今年から平津町の小崎武司さんの田をお借りするとともに、指導も併せてお願いしました。

田畑の多い八郷地区の子どもたちですが、田に入ったことのある子どもはほとんどいません。土の感触、田の中を歩くことの難しさなどを、まずは自分の体で経験することを大切にしてほしいと思います。そして、これからの稲の成長と収穫までの世話に取組んでほしいと思います。



＜1年生の授業風景＞



＜PTA総会の様子＞

授業参観後は、PTA総会が開かれました。全家庭403世帯の会員中、219人の方に参加いただきました。PTA総会で、50%を超える出席率は、私の教員生活の中でも、たいへん高い出席率であると思います。PTA活動に対する関心の高さがうかがえる数字と考えます。

昨年度の活動、今年度の活動案を決定していただくとともに、学校からは、職員紹介、そして、今年度から3年間の「めざす子どもの姿」について、説明させていただきました。「学びの基盤を育てる」家庭生活をキーワードに、家庭との協働を推進していきたいと考えています。よろしくお願いいたします。

また、昨年度の本部役員、地区委員、学級委員の皆様には、たいへんなご支援とご協力をいただきました。感謝を申し上げますとともに、今年度新たに役員、委員となられた皆様には、子どもたちの健全な育成のためのPTA活動をねらいとして、二人三脚で取組めますようご支援・ご協力をお願いします。

自ら学ぶ子どもの育成のために

～「家庭学習の手引き」を配布～

八郷小児童の弱み（全国学力状況調査より）

- ・知識を生活の場で活用する力が弱い
- ・自分のよさを感じたり、未知なものに挑戦したり、最後までやり遂げたりする克服力や自尊感情が低い。
- ・ゲームやインターネットをしている時間が長い



「家庭学習を位置づけた生活リズムを確立し、自ら課題を見つけ、自ら学ぶ子どもを育てたい。」

（家庭学習の始めのページより）

今年度も「家庭学習の手引き」を配布いたします。ただし、1年生の子どもたちや保護者の皆様には、6月の学級懇談会で説明をさせていただいた後配布します。

昨年度の児童アンケート・保護者アンケートで、「難しい」「量が多い」という声も多くあり、今年度は、1年生の保護者、また、失くしたお家には再度配布しますが、その他の児童には、「家庭学習の手引き」のエキスを1枚にまとめたものを配りました。

ただ、その用紙の最後に、「家庭での約束」という

裏面に続きます

欄を設けました。それは、家庭学習について、それぞれの家庭で子どもたちと一緒に話し合う場を作
っていただき、継続できる約束を決め、1年間を通した取組みを進めてほしいと考えるからです。担任もそ
れぞれの家庭での約束を理解して、指導に役立てていきたいと思ひます。

学校としましても、毎日出している宿題とは別に、自主学習ノートを持たせたり、各教科での次の時間の
課題をはっきりさせて予習のできる環境、復習のできる環境を作ったりしていきたいと考えています。

9日に配布しました文書の「チェックリスト」を参考にさせていただきながら、ご協力をお願いいたします。

《児童会のあいさつ運動》



4月・5月の児童会の生活目標は「毎日元気にあいさつをしよう」
です。その活動の一つとして、児童会の委員の人たちが、朝の昇降
口で登校してきた子どもたちに、大きな声であいさつをしています。
それぞれの学級でも重点的な取組みを決めています。

1A・・・「10人の人に」

3A・・・「あいさつがくせになるように」

3C・・・「時と場にあったあいさつ」 などなど

ちょっと残念だったことは、登校してきた子どもたちのあいさつ
の音が小さかったこと、あいさつも交わさず、教室に急ぐ子がいた
ことです。早速、朝の会で指導してもらうことになりました。

《地域に泳いだ「こいのぼり」》

伊坂ダムでの家族こいのぼり作り



朝明川にたなびく山分のこいのぼり



今年も八郷地区にたくさんのこいの
ぼりが泳ぎました。伊坂ダムでのあじさい
クラブの主催するこいのぼり作り、山分町
の人たちによる朝明川を横断するたくさ
んのこいのぼり。子どもたちの健やかな成長
を願う、地域の方々の思いがあらわれてい
るようです。

また、朝明川の堤の桜に渡されたこいの
ぼりには「よみがえれ美しい東北」など、
今回の大震災への励ましの言葉もたくさ
んありました。

八郷小の

めざす子どもの姿

1 「かしこい子」になろう

- ◎ 自らめあてを見つけ、進んで学ぶ子
- ◎ 自分の思いを表現し、学び合い、高め合う子

2 「あたたかい子」になろう

- ◎ 思いやりにあふれ、認め合い、助け合う子
- ◎ 自分を律し、みんなのために行動する子

3 「たくましい子」になろう

- ◎ 規則正しい生活をする子
- ◎ 自ら体力を伸ばす子